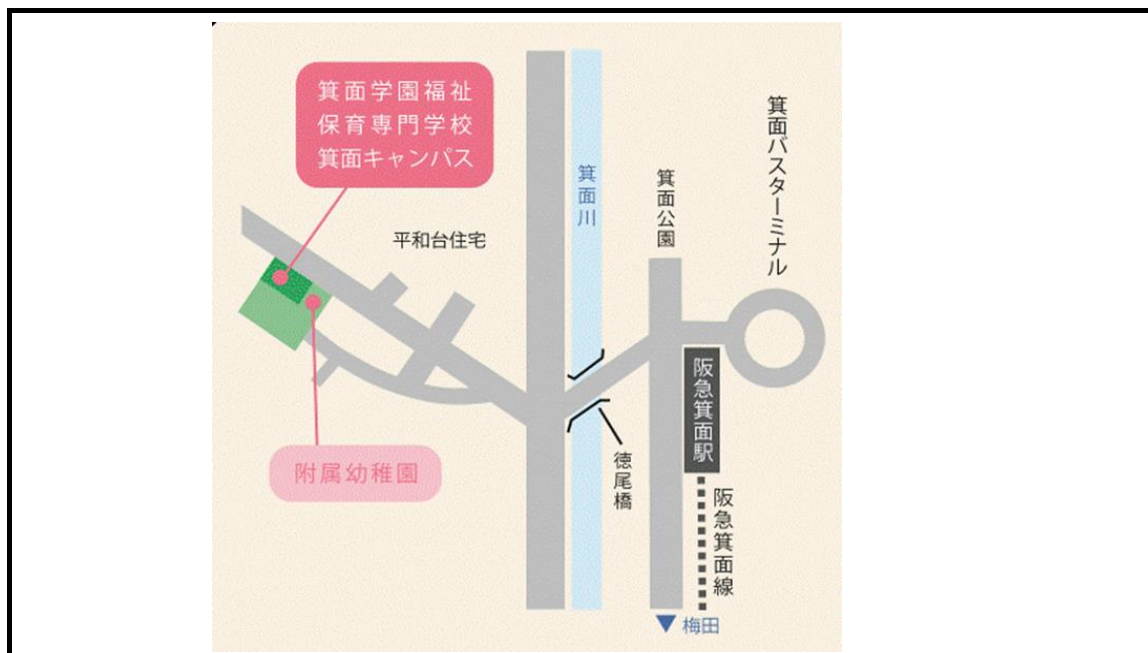


訓練コース内容

識別コード	22L0412	訓練コース番号	5-04-27-207-05-0109
訓練科名	長期高度人材育成コース(保育士養成コース)(2年)		
訓練期間	令和4年4月1日(金)～令和6年3月29日(金)		
訓練実施校名	箕面学園福祉保育専門学校		
所在地	箕面市箕面7-7-31		
電話番号	072-723-6590	受付時間	【月～金】10時00分～17時00分(祝日除く)
事前説明会日時	①2月4日(金)10時00分～		
	②2月9日(水)10時00分～		
	③2月15日(火)10時00分～		
	④2月17日(木)10時00分～		
	⑤2月18日(金)10時00分～		
選考試験日	令和4年3月8日(火)		
試験科目	小論文・個人面接		
入校に必要な最終学歴	高等学校卒業資格もしくは同等資格以上		
最寄り駅	阪急電鉄箕面線 箕面駅(徒歩5分・距離0.7km)		
備考	原則登校になりますが、緊急事態宣言などでオンライン訓練を実施する場合、受講に必要な備品(パソコンもしくはスマートフォン、モバイルルーター、アプリケーション等)は自己負担となります。		
	保育士資格・幼稚園教諭二種免許状を取得することができますが、保育士資格のみを取得することもできます。いったん選択すると、途中で変更できませんので予めご了承ください。(幼稚園教諭二種免許を選択されない場合、13,684円を返金します。)		

【最寄り駅からの地図】



委託訓練カリキュラム

訓練科名	保育士養成コース(2年)		就職先の 職務・仕 事	保育所・託児所・児童福祉施設等の保育士・ 認定こども園等の保育教諭(保育士資格+ 幼稚園教諭)
訓練期間	令和4年4月1日～ 令和6年3月29日(24か月)			
訓練目標	指定保育士養成施設において、保育士養成課程を中心に、講義、演習、実技及び実習により、保育に関する専門的知識と技術を習得する。			
仕上がり像	保育士資格(国家資格)を有する専門的な人材として、保育所や児童福祉施設等において正職員として就職して活躍できる人材。			
訓練概要	カリキュラムの中に、教養科目、専門的な知識・技能を身につけるために必要な科目を設定し、講義のみならず、演習・実習及び実技などの体験学習を通して、現場で活躍できる保育者の養成を目指している。また、厚生労働省・文部科学省の両省から認可されている養成施設である本学の訓練では、希望者が任意科目も併せて受講することで、2年間の訓練修了時には、「保育士資格」と同時に「幼稚園教諭二種免許」も取得できる。			
領域	形態	科目	科目の内容	時間
教養科目 (基礎科目)	講義	日本国憲法	日本国憲法	30
	講義	社会学(選択必修科目)	社会学	30
	講義	生物学(選択必修科目)	生物学	30
	演習	情報処理	情報処理	60
	演習	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	60
保育の本質・ 目的に関する 科目(必修科 目)	講義・実技	体育理論・体育実技	体育理論(15時間)・体育実技(45時間)	60
	講義	保育原理	保育原理	30
	講義	教育原理	教育原理	30
	講義	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	30
	講義	社会福祉	社会福祉	30
	講義	子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	30
	講義	社会的養護Ⅰ	社会的養護	30
	講義	保育・教職概論	保育者論	30
	講義	生活(選択必修科目)	生活	30
	講義	発達心理学	保育の心理学	30
保育の対象の 理解に関する 科目(必修科 目)	講義	子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	30
	演習	子どもの理解と援助	子どもの理解と援助	30
	講義	子どもの保健	子どもの保健	30
	演習	子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	30
	講義	人権教育(選択必修科目)	人権教育	30
保育の内容・ 方法に関する 科目(必修科 目)	講義	教育相談論	教育相談論	30
	講義	保育・教育課程総論	保育の計画と評価	30
	演習	保育内容総論	保育内容総論	30
	演習	健康指導法	保育内容演習(健康指導法)	30
	演習	人間関係指導法	保育内容演習(人間関係指導法)	30
	演習	環境指導法	保育内容演習(環境指導法)	30
	演習	言葉指導法	保育内容演習(言葉指導法)	30
	演習	表現指導法	保育内容演習(表現指導法)	30
	講義・演習	乳児保育Ⅰ・乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅰ・乳児保育Ⅱ	60
	演習	子どもの健康と安全	子どもの健康と安全	30
	演習	障害児保育	障害児保育	30
	演習	社会的養護Ⅱ	社会的養護内容	30
	演習	子育て支援	子育て支援	30
	講義	保育内容指導法総論	保育内容指導法総論	30
	保育の内容及 び保育の表現 技術(必修科 目)	講義	音楽理論Ⅰ・音楽理論Ⅱ	音楽理論Ⅰ・音楽理論Ⅱ
演習		音楽器楽Ⅰ・音楽器楽Ⅱ	音楽器楽Ⅰ・音楽器楽Ⅱ	120
演習		図画工作Ⅰ・図画工作Ⅱ	図画工作Ⅰ・図画工作Ⅱ	120
演習		幼児体育Ⅰ・幼児体育Ⅱ	幼児体育Ⅰ・幼児体育Ⅱ	60
保育実習(必 修科目)	実習	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ	160
	演習	保育実習指導Ⅰ	保育実習指導Ⅰ	60
	実習	保育実習Ⅱ	保育実習Ⅱ	80
	演習	保育実習指導Ⅱ	保育実習指導Ⅱ	30
総合演習(必修)	演習	保育・教職実践演習	保育実践演習	60
幼稚園教諭二 種免許取得に 関する科目 (選択科目)※ 任意で受講	講義	国語学(選択必修科目)	国語に関する科目(教養科目)	30
	講義	教育行政論	教育の基礎的理解に関する科目	30
	講義	教育心理学	教育の基礎的理解に関する科目	30
	講義	特別支援教育	教育の基礎的理解に関する科目	30
	講義	教育方法・技術論	総合的な学習の時間及び学習法に関する科目	30
	講義	こども理解の理論と方法	総合的な学習の時間及び学習法に関する科目	30
	講義	保育実践入門	保育内容の指導法に関する科目	30
	演習	レクリエーション活動援助法	教育実践に関する科目	60
その他の講座 (必修)	講義	働くことの基本ルール(必須)	働くことの基本ルール	3
	講義	安全衛生(必須)	安全衛生	3
就職支援(必修)	講義	就職ガイダンス	就職支援	30
訓練時間総合計				2396 時間
学科	1881 時間	実技	485 時間	就職支援 30 時間